*2012年4月改訂(リスク区分変更および記載要領変更に伴う改訂)

使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。



薬用人参配合 八味丸製剤

特(徴)

第2類医薬品

- ●漢方処方「八條丸」に薬用人参を加えた生薬末で、中高年になるとおこりが ちな倦怠感、肩こり、腰痛、頻尿、□渇などの症状にすぐれた効果をあらわ
- ●特有の香味をもったのみやすい、かっ色~暗かっ色の細粒状の製剤です。

⚠ 使用上の注意



〇〇 してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の人は服用しないこと

- (1)胃腸の弱い人。
- (2)下痢しやすい人。



相談すること

- 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2)妊婦または妊娠していると思われる人。
 - (3)のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
 - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことが ある人。
- 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、 直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または 登録販売者に相談すること

関係部位	症
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛
その他	のぼせ、動悸

- 3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状 の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、 薬剤師または登録販売者に相談すること 下痢
- 4.1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、 この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効能

疲れやすくて、手足が冷えやすく、尿量減少または多尿で時に□渇がある 次の諸症

- ○倦怠感、肩こり
- ○頻尿、排尿困難、むくみ
- ○腰痛、下肢痛、しびれ
- ○老人のかすみ目、かゆみ

用法・用量

次の量を、食後に水またはお湯で服用すること。

年 齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	1包	3 🗆
15歳未満	服用した	ぶいこと

<用法・用量に関連する注意> 用法・用量を厳守すること。



成 分 3包(3.6g、1日服用量)中に次の成分を含有する。

八味丸	3,000mg
「ジオウ800mg	ブクリョウ400mg)
サンシュユ400mg	ボタンピ400mg
サンヤク400mg	
【タクシャ·····400mg	ブシ末67mg J
ニンジン末	400mg

添加物:アルファー化デンプン、無水ケイ酸、トウモロコシデンプン

<成分に関連する注意>

生薬を用いた製品なので、製品により末の色調、形状が多少異なることが ありますが、効果にはかわりありません。

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。



- 1. 八味丸は中国の後漢時代(西暦200年頃)に編集された代表的な漢方 医学書「釜匱要略」に収録されている処方で、疲れやすい、手足が冷え やすい、頻尿、口渇などの症状に用いられています。
- 2. 人参は神農本草経に収録されている重要な生薬の1つで、胃腸虚弱などによる新陳代謝機能の低下を改善し、強壮作用があるので、倦怠感などに用いられています。

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い 申しあげます。

武田薬品工業株式会社 ヘルスケアカンパニー「お客様相談室」 〒103-8668 東京都中央区日本橋二丁目12番10号 **1**20-567087 受付時間:9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

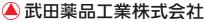
●タケダ健康サイト(パソコン用)

http://takeda-kenko.jp

●タケダ健康モバイルサイト(携帯電話用)

http://tkdm.jp

製造販売元



〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号